

# おかげさへ

76号  
真宗大谷派  
高徳寺通信

2016年秋号



# 称名念佛

## お念仏を称えること

先日、本堂でお参りされているご門徒さんに、お念仏は声に出してお称えしてみてくださいとお伝えしたところ、「氣恥ずかしくて、なかなか声に出すことが出来ないので、心の中で称えています…」「どうお返事が返ってきて来ました。」おなげさんをお読みの方で、同様の理由でなかなか声に出せないでおられる方は、多くではないでしょうか? 称名念佛の「称」は「聞く」という意味があります。「聞く」は聽く(自分から聴こうとする)とは違う、響いてくるという内容を含んでおります。

音楽を聴いて、自然と涙があふれてきたことがあります。なぜか? そういう時って、「よおーし、音楽聴いて泣いてみよう!」なんて思ってなし、そもそもそう思ってもそう簡単に泣くことなんて出来ないものですね。お念仏も同様で、阿弥陀如来が、言葉」となって、

はたうき、呼びかけてくだる声ですかう、心の中のお念仏はなかなか鄉音にて来ません。お念仏は自分の口から声に出してはじめて聞こえてくる、響いてくるものだと、つことを親鸞聖人が申されております。お念仏には力などはまったく必要ありません。お念仏には力などはまったく必要ありません。お念仏には力などはまったく必要ありません。お念仏には力などはまったく必要ありません。(回数も決まつませく)恥ずかしがらずに声に出てみてください。秋の彼岸のお参りを機に、称名念佛していくいただきたいと思ひます。ちなみにお念仏は、「なもあみだぶつ」「なんまだぶつ」、本願寺派(お西)では「なもあみだぶつ」…と、発音する時は様々あります。自分があります。自分が称えやすいようにされるとよろしいと思ひります。私は以前、顯真寺の近田昭夫前住職から、「なもあみだぶつ」と言って言つてゐる人も結構いるんですよ。だから「なんまだぶつ」なら間違ひんでしょう。とお聞きして以来、「なんまだぶつ」とお称えしてあります。いつも、誰でもどこでも称えられる、如来からの呼びかけがお念仏なのです。

# ほう おん こう 報恩講のご案内

## 10月22日(土)



法話 **『念仏のこころ』**  
～誰でもが生きていける世界～

講師：海 法龍 氏

(横須賀市・長願寺 住職)

日 程

11:30	受付・お齋(昼食) (白石ホール)	14:45	大法要(本堂)
12:50	ご挨拶 (本堂)	15:30	御俗姓御文拜詠
13:00	法話 (本堂)	15:40	恩徳讚・ご挨拶
14:30	休けい	15:50	焼香 (終了)

\*当寺のご門徒でなくても報恩講にお参り出来ますがご希望の方は必ず10/15までに高徳寺もしくは住職までご連絡ください。宜しくお願ひします。

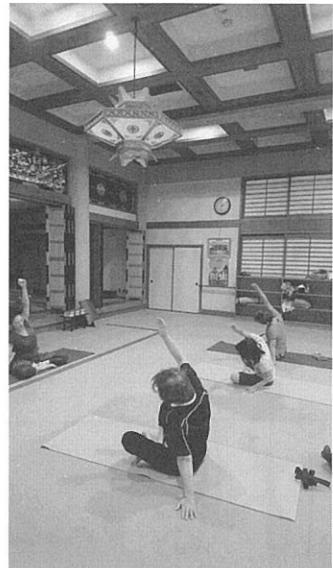
去る8月21日(日)の夕方から、住職が参加して  
いるお坊さんバンド『シャクソニズム』のライブバー  
ティーを、高徳寺新井白石記念ホールB1に於  
て開催いたしました。今回も沢山の有縁  
の方々に遊びに来ていただき、歌ったり、踊  
たり……と、大いに楽しんでいたところが出来  
ました。NHKの連ドラ『』と姉ちゃんの主  
題歌、『花束を君に』や『アンキーなナビゲー等  
20曲以上を演奏させていただき、バンドメンバー  
も至福の時を味あわせていました。  
来年も企画いたしますので、ご参加ください!!



- ◆ 終了後の記念撮影！（途中でお帰りになられた方は残念です…涙…）
- ◆ 当日の参加費・義援金は、『真宗大谷派東京教区災害ボランティア支援金』の口座へ送金させていただきましたことを、この場を借りてご報告いたします。
- ◆ ご参加いただいた皆様、さし入れやお手伝いくださった方々に厚く御礼申し上げます。m(\_)\_m

# 寺ヨガ & 寺子屋の時間

ひとりじや、なかなか出来ないことって、ありますよね？ 誰でもどこども、て訳にはいかないけど、話したこと、聞いてもらいたいことってありますよね？ 月に一度、仏法にふけたり、笑ったり…そして、いつのまにか友達が出来たり…。そんなホンワカした時間を一緒にませんか。ご参加をお待ちしております。



◆ 9月の  
寺子屋の  
1コマ

◆ 寺ヨガは…  
呼吸をととのえながら、ストレッチに重きを置いて無理せず身体を伸ばします…。

(ヨガマットは寺にあります♪)

◆ 寺ヨガ・寺子屋の参加費は各500円です。

10月

10/1(土)

寺ヨガ 14:00～  
寺子屋 15:00～  
講師：本多雅人先生

11月

11/12(土)

寺ヨガ 14:00～  
寺子屋 15:00～  
担当：住職

12月

12/17(土)

寺ヨガ 14:00～  
寺子屋 15:00～  
講師：本多雅人先生

※望年会付きのため、参加ご希望の方は、申し込みが必要となります。

秋彼岸会は **9/19** (敬老の日) ~ **9/25** (日)

**9/22** (秋分の日) のお中日のお中日 **9/19** (敬老の日) にて  
彼岸会の法要が勤まります。お参り下さい。

**9/18・19・22・25** は白石記念ホールがお休みになります。  
15時  
（午後まで）用ひます。

お墓のこと、ご法事のこと、その他ご心配なこと… 等は、ご遠慮なく、住職にご相談ください。（あらかじめアポイントを取っていただきますと助かります。）

## 「仏法と巡のつどい」のご案内

期日 2016年 11月 15日(火) ~ 16日(水)

場所 鬼怒川温泉ホテル TEL: 0288-77-0025

講師 牧野豊丸 氏 (福井教区・託願寺)

参加費 20,000円 (宿泊費・食費(2食)含)

主催 真宗大谷派 東京教区

\*高徳寺住職が同行いたします。

### オプショナルツアー

\*2日目は12:00で終了、解散となりますが

希望者とスタッフで

\*「鬼怒楯岩太吊橋」

\*「日光田母沢御用邸公園」

\*「かこう漬本舗」(昼食)

をめぐるツアーを予定しています！

## ～感謝のページ～

春夏秋冬(年4回)本堂の仏具を磨いていただいているます。

9/11  
(日)

### お磨き奉仕 御礼

新井悟さん 奥野登子さん  
海東雅子さん 児玉金之助さん  
清水和美さん 菅原悟さん  
菅原千恵子さん 崇島暁美さん  
塙田和子さん 塙田太郎さん  
寛谷恵美子さん 古谷紀代美さん  
水越拓路さん 水越和子さん  
山本洋祐さん

(以上お順です)

ワ/3  
(日)

伊藤隆介さん  
奥野登子さん  
海東雅子さん  
神野くららさん  
清水和美さん  
崇島暁美さん  
塙田和子さん  
寛谷恵美子さん  
水越拓路さん  
水越和子さん

お磨きで仏具はいつも力になります  
(以上お順です)

次回は  
…

ご奉仕いただいた方、大歓迎です!! お寺にご連絡下さい。

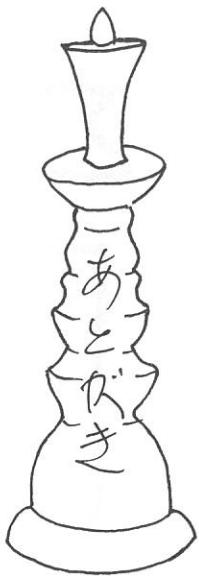
→ 12/25(日) 14:00~ (終了後、希望者) お寺で望年会を開きます

### okagesan 76号

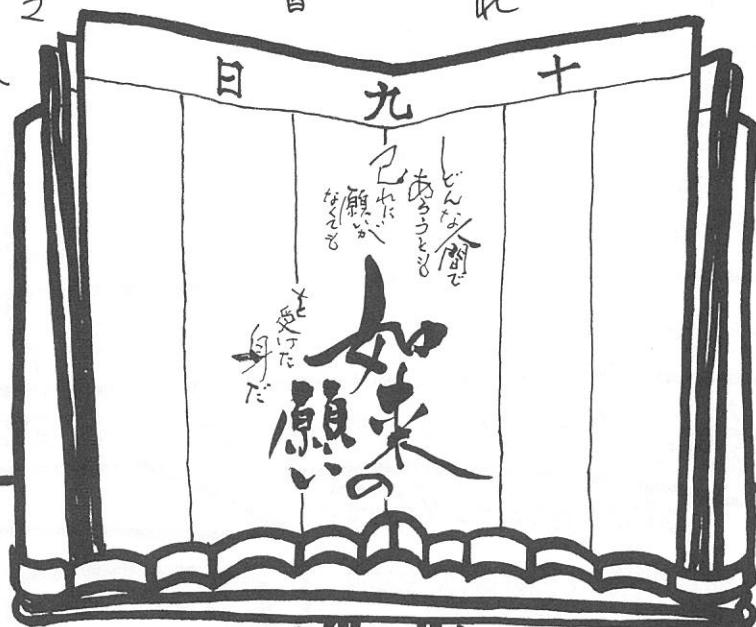
今号も、ご門徒で鮮明堂印刷  
株式会社の社長さん、藤井清三さん  
のご厚意で印刷していただきました♪

御礼  
神野くららさん  
大槻宏子さん  
永川淳子さん  
古谷紀代美さん  
誠に有り難く存じます。

片桐康利さん  
より  
おみがき用のタオルを  
いただきました。



6月に京都の東本願寺において  
“帰敬式”を受けられて、法名  
をいただかれた門徒さんが  
おられます。“法名”は亡くなつた  
人の名前ではあります。それそ  
れの生活の中で仏法を聴聞され  
ていく、仏弟子の名前です。  
その方の法名は、釋尼歡喜  
仏法をいただいて、お念佛に響  
かれて喜ばれてほしい…という  
願いのもとにおつけさせていただき  
ました。法名をいただいて仏  
弟子となつて、仏法を聞いていき  
たいと思つられた方は、迷わずご連絡してくだされ  
ど縁がなれば法名を名告つて生きていふことは稀なこと  
ですが、是非多くの方に仏弟子となつていただきたいです。



発行日  
2016.9.19

発行  
真宗大谷派 高徳寺

編集  
住職 新井義雄

〒164-0002  
東京都中野区上高田1-2-9

TEL 03-3368-6947

FAX 03-3362-8019

「どんな人間であろうとも  
おのれに原直いかなくとも  
如來の願いを受けた身だ」  
(藤元正樹氏のことは)

《表紙の絵》柳の絵の“棗”(せつめ)